

**No.1998**

2月13日例会	プログラム	「イニシエーションスピーチ」	上原 健嗣君
2月20日例会	プログラム	「人間の能力と成果」	仲田 正幸君
2月13日のメニュー ・玉ゲタ丼(ハーフ) ・鴨うどん(ミニ) ・野菜のいそべ串 ・酢の物 ・お漬物 ・コーヒー			

**前回(2月6日)例会記録**

出席報告	会員総数	32名	出席者数	26名	欠席者数	6名	出席率	81.25%	前回補正率	100%
	前回補正者	林君 井上君 谷口君 上原君 安江君 山田(次)君								
	欠席者	藤田君 林君 東川君 井上君 三宅(孝)君 山田(次)君								

**会長挨拶**

2月1日のIMではお忙しい中、ご出席本当にありがとうございました。

本日の挨拶として、四国88ヶ所お参りの最終のお話という事で3~4分位長くなりそうです。お許し下さい。まず第一に、昼食時(食事毎)には感謝して食事をする。第二に、昼食時を含め、お参りの時はアルコール一切禁止。とお話し致しました。

次に第三として、自分の車のお参りの時は、次のお寺から次のお寺へと気がせき、一ヶ寺に約5~10分位のお参りで十分なお参りが出来ていなかったと思っています。しかし、観光バスツアーでは、一ヶ寺に約30分位かかります。本堂、大師堂と二ヶ堂に「般若心経」を唱え、お参りの人々の願いを先達を通じお願いし、次のお寺へと移動します。自分の車でお参りした時は、お話し致しましたとおり、一ヶ寺約5~10分位までのお参りしたのとは、大違いだと思いました。同行している中には、中年のご婦人一人、又、中年の男性一人の人も多く見受けられ、自分の思い込みと思われそうですが、どうしても「つれあい」の事を考えます。自分も一緒になり、「家内安全」「交通安全」等々お願いを一生懸命お祈りした覚えがあります。

最後に自分の得意な思い込みと思いますが、自分の車でお参りしている時に、愛媛県の卯之町で見かけたお話しですが、道端を自衣を着た「おばあさん」とおそらく小学校の2~3年生の「女の子」二人が歩いている姿を見ました。(夏休みの時期とは思えない時)「おばあさん」の息子、あるいは娘夫婦に何らかの事情があり、孫を連れてお参りしているのだろうと自分は思いました。思い込みと思いつつも涙がこぼれそうになりました。女房もわかったのか、涙声で「お父さん!人の生き方は本当に様々ですね!」と声を出していました。お寺さんも周りの人々も、この様なお参りをしている人には暖かい声をかけ、心のこもったお接待をしている筈だ!!と思います。それにより、自分なりに又、気持ちの上で救われているように感じています。

即ち今回のお話のくくりとして、次の3点を強調しておきたいと思います。

第1に、食事の前は感謝の念を忘れずに。

第2に、お参りする以上、アルコールは一切禁止。

第3に、一ヶ寺のお参りに十分な時間をとる。

最後に、お参りする以上、行楽気分はやめ、真摯な気持ちでお参りする事。以上を感じました。

**会長報告**

- ・ 本日は第1例会ですので、例会後、理事役員会を開催いたします。理事役員の方はお残りください。

**幹事報告**

- ・ 第2690地区第10・11グループIM実行委員会よりIM参加に対しお礼状が届いております。
- ・ ロータリーの友委員会より2009-2010年度版ロータリー手帳お買い上げの願いが届いております。
- ・ 国際ロータリーとロータリー財団の2007-2008年度年次報告が届いております。
- ・ ROTARY WORLDが届いておりますので、回覧致します。
- ・ 他クラブの週報・例会変更通知は回覧させていただきます。

## 第8回定例理事役員会議事録 2月6日

- ・ロータリー財団の「パイロット地区応募に関するアンケート」について  
ロータリー財団未来夢計画に基づく新補助金パイロット地区に第2690地区が申請することに対して当クラブが賛成することを承認。
- ・2011-2012年度ガバナー候補推薦について  
伊藤文利氏（倉吉RC会員）を信任することで承認。
- ・岡山旭川RCより「エコライフ玉野」についてのお話を聴きたいとの依頼。  
当クラブとして三宅保昭会員に窓口になっていただいで対応する。
- ・宇野港の桜公園・桜並木道の施肥が2月8日(日)に予定されているが、40周年記念事業として近接の場所に設置された「方舟モニュメント」も清掃することにする。今後、社会奉仕活動としての宇野港の桜公園・桜並木道の手入れの都度、「方舟モニュメント」の清掃を継続する。

## 委員会報告

- ・親睦・家族委員会（岡委員長）：《誕生日祝》林君15日 《結婚記念祝》近藤君3日、三宅(照)君3日、岡君10日
- ・社会奉仕委員会（谷口委員長）：2月8日(日)例年行っております、宇野港桜並木の清掃と肥料をやる事でご参加をお願い致します。又、ハイロー会の開催のご案内もBOXに入れさせて頂きましたので宜しくお願い致します。

## スマイル・ボックス

- ・三宅(保)君 - 本日卓話。                      ・林君 - 誕生日祝。                      ・近藤君、三宅(照)君、岡君 - 結婚記念日。
- ・槌田君 - 遅刻です。                      ・谷口君 - 前回欠席。 I M欠席。

## プログラム                      神秘の鶏 「烏骨鶏」                      三宅 保昭君

### 烏骨鶏の歴史

(イ)原産地：原産地は、中国とインドとの国境地帯、ベトナムとも云われておりますが、確信できるものはなく、多くは中国からの渡來說が採られています。中国では、江西省泰和県武山地方が原産地としていわれ、その地名から、泰和鶏とも、武山鶏とも呼ばれているようです。烏骨鶏は羽根が弱く、高く飛ぶ事が出来ないのので保護されなければ絶滅してしまう弱い運命を持って生まれた鳥です。

(ロ)日本へは400年前に渡来。

中国では3000年の歴史と想像されますが、日本へは江戸の初期に「チャボ」などと一緒に渡来したと考えられ、その時、薬学書も共に入ってきたようです。当時は大名や実力者が競って烏骨鶏を求め、その美しい姿から愛玩鶏、強性作用から男女の病にも多く用いられ、一般には普及しなかった様です。

(ハ)昔の中国での烏骨鶏

中国でも権力者によって独占されていたようで、その5つの特徴は、

(1)不老長寿の妙薬として。(2)病気治療の為。(3)権威の象徴として。(4)宮廷の薬膳料理等、健康に役立つ食べ物をより沢山造る材料として。(5)美しさと若さを保つ為。

宮中の後宮には大后、皇后、后妃達が住んでおり、他のものより美しくなりたい、皇帝は強くなければならぬとの理由で、あらゆる食べ物が研究され、その中で烏骨鶏は大きな役割を果たし続け、長い歴史の中で確かなものとして認められ、常用されるに至ったのでしょ。

(ニ)昔の日本での烏骨鶏

烏骨鶏は、江戸時代から昭和初期と大きくピークを迎え、その卵や肉は薬用として推奨され、多くの人とその恩恵を受けたものと思われま。そして、1990年頃より卵や肉を食べる事から、その成分の抽出を行い、これを原料として製剤を作る方法に変わり、保存、処方新たな効用も明らかになって、毎日少量摂る事が極めて簡単になり、他の分野からの調査も進み、漢方では「気」を高めるのではといわれ、「今どうして烏骨鶏か」というより「今どうしても烏骨鶏」に出てもらわねばならない時代が来ているのかも知れません。

(ホ)烏骨鶏の保存

日本では神社に鳥居があるように、鳥と神は交わりが深く、鳥は神の使いとして大切にされてきました。近年は有志が集まって保存会が結成され研究、品評会を開くなど良鶏の作出に努めております。又、昭和17年7月に特有な畜養動物として天然記念物に指定されました。

このように日本に渡って来た烏骨鶏は、不妊症や婦人病に良く、美容にも効果があるとして、もてはやされました。冷え症、生理不順、頭痛、肩こりなど多くの苦しみから沢山の人が救われた事でしょう。現在でも烏骨鶏の製品（健康食品、卵酒、寿湯等）は閉経後3~4年ならすぐ生理が始まるし、胃、肝臓にも良く、全く云う事なしです。この事から、「女性の秘薬」として重宝されたというのは最もな事です。卵白パックや酢卵など使い方も様々で効果は長い歴史からも伺えます。